

現代の教育課題をかんがえる

地域／学校の教育課題に大学はどうかかわるか
ー 特長ある大学附設センターの取り組みから探る ー

文教大学では 2022 年 4 月に全学組織としての「教職支援連携センター」が開設されました。センター名称にあえて「連携」という言葉を付しているのは、教職を目指す学生の支援だけではなく近隣地域等との連携も意図してのことです。このたび、現代の教育課題について地域との連携を深めることを目的とした講演会を企画しました。

今回は「特長ある教職関連のセンター」の取り組みを、関係する先生方から直接伺います。先行する他大学の事例をもとに、教員養成を担う大学として、近隣地域（学校）との連携の在り方や、近年の教育課題ならびに教員養成課題へどのように対応していくのか、ご参加の皆様と探っていきたいと思います。

参加無料

日時 2024 年 2 月 17 日（土） 13:00～15:00

会場 文教大学 東京あだちキャンパス AITADE ホール

（東武スカイツリーライン「谷塚」駅下車 徒歩約 13 分）

対象 教員、教育行政にかかわる方、教職を目指す学生 その他教育関係者

定員 200 名

申込方法 参加登録フォームよりご登録ください。

参加登録フォームはこちらの二次元コードから



参加登録フォーム URL

<https://forms.gle/61xiecbXStsKtrNNA>

※資料等準備のため、事前登録にご協力願います。

※当日参加も歓迎いたします。ぜひお誘いあわせのうえお越しください。

登壇者とプログラムは

裏面をチェック！

問合先

文教大学教職支援連携センター

Mail kshougai@stf.bunkyo.ac.jp

Phone 048-974-8811(代)「地域連携課」とご指名ください

後 援 : 足 立 区 教 育 委 員 会

文教大学教職支援連携センター講演会「現代の教育課題をかんがえる」
地域／学校の教育課題に大学はどうかかわるか ー特長ある大学附設センターの取り組みから探るー

[プログラム]

2024 年 2 月 17 日（土） 13：00～15：00

	登壇者	テーマ	概要
1	玉川大学大学院教育学研究科教授 教師教育リサーチセンター リサーチフェロー 森山 賢一	玉川大学教師教育リサーチ センターの取り組み	2006 年 4 月教職に関する総合センターとして「教職センター」を設置。さらなる“質の高い教員養成”と“教師教育学の研究活動推進”のため、2012 年 4 月に「教師教育リサーチセンター」を新設。教職課程履修学生のサポートをする『教職課程支援室』と教師教育に関する研究活動を推進する『教員研修室』で構成している「教師教育リサーチセンター」の現在の活動についてご紹介いたします
2	宇都宮大学教職センター特任教授 教職センター・副センター長 大島 政春	学校・地域・学生をつなぐ	本学教職センターは、「生涯にわたって学び続ける教師」を育て、支えることを目的として、2014 年に設立された 4 部門(教職企画調整室・教育実践部門・地域連携部門・教職支援部門)構成の組織です。その取組状況について、地域との連携に関する内容を中心に説明します。
3	琉球大学大学院教育学研究科教授 教職センター・前センター教員 下地 敏洋	大学と地域との連携の在り方の 実践例	琉球大学教育学部では、教職大学院及び教職センターと連携を図りつつ、地域との共同研究および教員養成に関する活動を展開しています。主なもののひとつに、アドバイザーリースタッフ派遣事業があります。具体的には、大学と地域社会の連携の推進、大学が有する先見的な研究活動の成果の地域への還元、学校現場の抱えるさまざまな教育課題の把握・理解、及びその解決に向けて教育学部教員を中心に地域の要請に応じて支援する事業です。
4	質 疑 応 答		

東京あだちキャンパス
アクセスマップ

- ・谷塚駅(東武スカイツリーライン)から
⇒徒歩約 13 分
- ・竹ノ塚駅(東武スカイツリーライン)から
⇒バス約 20 分
- ・六町駅(つくばエクスプレス)から
⇒バス約 15 分

